

地域戦略

県内7地域において、地域の特徴や強みを生かした戦略を展開します。

- 那須地域**
 - 1 地域の多様性を生かした水田農業の展開～農業で稼ぐなら那須地域～
 - 2 「人・家畜・環境」に優しい畜産経営の確立～畜産やるなら那須地域～
 - 3 多彩な人材が集い活気あふれる那須の農村～那須に生まれ仲間たち～
- 塩谷南那須地域**
 - 1 大規模経営体の育成と経営の継承
 - 2 多様な販売と生産拡大へのチャレンジ
 - 3 地域資源を生かした農村価値の創造と防災力強化
- 河内地域**
 - 1 立地を生かし技術を駆使する園芸産地の維持拡大
 - 2 人と農地を生かす持続可能な地域営農の推進
 - 3 多様な人のつながりで賑わい・魅力ある農村づくり
- 芳賀地域**
 - 1 地域農業を担う多様な人材の呼び込み・定着と法人化の推進
 - 2 先端技術の活用促進による園芸生産の収益性の向上
 - 3 生産性や付加価値の向上による持続性の高い水田農業の実現
 - 4 住みよい農村環境づくりと関係人口拡大による農村活性化
- 下都賀地域**
 - 1 人が育ち、技術とともに進化する～魅力広がる、日本一のいちご産地プロジェクト～
 - 2 広がる農地、進化する経営～収益性の高い農業経営体の育成プロジェクト～
 - 3 地域の個性が未来を拓く～資源と立地を生かした活力ある農業・農村プロジェクト～
- 上都賀地域**
 - 1 若者が魅力を感じる施設園芸の産地づくり
 - 2 稼げる水田農業・持続的な畜産経営の確立と経営継承の促進
 - 3 農村の稼ぐ力の向上と農村環境の継承
- 安足地域**
 - 1 地域の農業を支える基盤づくりと多様な人材の育成
 - 2 地域の特徴を生かした収益性の高い水田農業の実現
 - 3 多彩な品目が活力を生み出す園芸産地の確立



とちぎ農業未来共創プラン

～「農業やるなら栃木県」の実現に向けて～



計画の実現に向けて

推進体制の確立や情報発信を行い、県民の理解と共感を得ながら取組を進めるとともに、関係分野との連携やSDGsと連動した施策を推進します。
また、取組の検証や改善等を行うなど、適切にマネジメントを実施します。

本計画では、目指す将来像を「担い手と地域が元気に輝く栃木の農業 ～農業やるなら栃木県～」と掲げ、農業を稼げる産業として更に発展させるとともに、農業を志す人々が栃木に集い、育ち、夢を叶えられるよう、関係者と連携しながら各種施策を展開します。

栃木で農業をはじめたら！
とちぎ就農支援サイト「tochino(トチノ)」
<https://tochi-no.jp/>



栃木の魅力ある農産物を発信！
県産農産物魅力発信ポータルサイト「とちぎ育ち」
<https://www.agrinet.pref.tochigi.lg.jp/>



栃木県農政部農政課 農政戦略推進室
〒320-8501 栃木県宇都宮市埴田1-1-20
TEL: 028-623-2284 FAX: 028-623-2340 Email: nousei@pref.tochigi.lg.jp

とちぎ農業未来共創プランの詳細な情報は、栃木県HPからご覧ください。
<https://www.pref.tochigi.lg.jp/g01/work/plan/miraikyousou-plan.html>



- ・将来像の実現に向けて、**基本目標を設定し、今後5年間で重点的に取り組む3つの重点戦略と9つのプロジェクト**を展開
- ・計画の進捗を示す指標として、**4つの成果指標と15の取組指標 (KPI)**を設定し、農業者、農業団体、市町などの関係者と緊密に連携・協力して施策を推進

農政の 基本方針	将来像 (10年後の目指す姿)	担い手と地域が元気に輝く栃木の農業 ～農業やるなら栃木県～																												
	基本目標	担い手の確保・育成と生産力の強化を図り、食料自給率の向上と持続的な農業の確立を目指すとともに、共創による豊かな農村を実現します	成果指標	現状値	目標値 (R12)																									
			新規就農者数 (5年間)	1,740人	2,500人																									
			農業経営体当たりの農業産出額	1,038万円	1,500万円																									
			農産物輸出額	8.2億円	15億円																									
			農村地域の交流人口	1,929万人	2,200万人																									
重点戦略	未来を拓く担い手戦略 ～担い手がいきいきと活躍し新たな人材が定着～		持続的に成長する次世代農業戦略 ～気候変動への適応と先端技術を活用した安定生産～		農の新たな価値の共創戦略 ～魅力ある農と豊かな農村の実現～																									
	<p>＜プロジェクト＞</p> <p>1 多くの人に選ばれる日本一の就農環境づくり</p> <p>①県内外・農内外からの人材の呼び込み ②多くの人に選ばれる働きやすい就業環境づくり</p>		<p>＜プロジェクト＞</p> <p>1 とちぎ次世代スマート農業の確立</p> <p>①スマート農業・農業DXの普及拡大 ②スマート農業に適した新品種・新技術の開発・実証 ③中山間地域等におけるスマート農業・農業DXの推進</p>		<p>＜プロジェクト＞</p> <p>1 食と農の結びつき強化</p> <p>①消費者と農業者の相互理解の促進 ②企業や学校等と連携した地産地消の推進</p>																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>取組指標 (KPI)</th> <th>現状値</th> <th>目標値 (R12)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規就農に向けた研修制度活用者数^{※1} (5年間)</td> <td>168人</td> <td>250人</td> </tr> <tr> <td>新規雇用就農者数 (5年間)</td> <td>637人</td> <td>900人</td> </tr> </tbody> </table>		取組指標 (KPI)	現状値	目標値 (R12)	新規就農に向けた研修制度活用者数 ^{※1} (5年間)	168人	250人	新規雇用就農者数 (5年間)	637人	900人	<table border="1"> <thead> <tr> <th>取組指標 (KPI)</th> <th>現状値</th> <th>目標値 (R12)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スマート農業に適した新たな品種・技術数</td> <td>—</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>1ha以上の水田整備面積</td> <td>1,902ha</td> <td>2,800ha</td> </tr> </tbody> </table>		取組指標 (KPI)	現状値	目標値 (R12)	スマート農業に適した新たな品種・技術数	—	9	1ha以上の水田整備面積	1,902ha	2,800ha	<table border="1"> <thead> <tr> <th>取組指標 (KPI)</th> <th>現状値</th> <th>目標値 (R12)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>栃木県の農業を応援する行動を取りたい県民の割合</td> <td>88.5%</td> <td>現状よりも上昇</td> </tr> </tbody> </table>		取組指標 (KPI)	現状値	目標値 (R12)	栃木県の農業を応援する行動を取りたい県民の割合	88.5%	現状よりも上昇
	取組指標 (KPI)	現状値	目標値 (R12)																											
	新規就農に向けた研修制度活用者数 ^{※1} (5年間)	168人	250人																											
	新規雇用就農者数 (5年間)	637人	900人																											
	取組指標 (KPI)	現状値	目標値 (R12)																											
	スマート農業に適した新たな品種・技術数	—	9																											
	1ha以上の水田整備面積	1,902ha	2,800ha																											
	取組指標 (KPI)	現状値	目標値 (R12)																											
栃木県の農業を応援する行動を取りたい県民の割合	88.5%	現状よりも上昇																												
<p>※1 農業大学校やとちぎ農業マイスターなどを活用して新規就農に向けた研修を受けた者</p>		<p>2 「園芸大国とちぎ」の実現</p> <p>①次世代園芸産地づくり ②世界に誇る「いちご王国・栃木」ブランドの確立</p>		<p>2 栃木の農産物ブランド力の強化</p> <p>①県産農産物全体のイメージ向上 ②「いちご王国・栃木」ブランドを生かした栃木ファンづくり</p>																										
<p>2 地域を支える持続可能な営農モデルの構築</p> <p>①地域営農を支える経営体の育成と農業生産基盤の確保 ②農業法人の誘致及び企業参入の推進 ③多様な人材等が参画した地域営農をサポートする仕組みづくり</p>		<p>3 高収益な水田農業の確立と畜産経営力の強化</p> <p>①省力・超低コスト技術の導入、需要に応じた生産による収益性の高い米・麦・大豆生産体系の確立 ②持続力のある力強い畜産経営体の育成 ③輸出に取り組む産地の拡大</p>		<p>3 農村の稼ぐ力の向上</p> <p>①農村グローバルビジネスの創出 ②多様な人材・産業との共創による農村活力の向上</p>																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>取組指標 (KPI)</th> <th>現状値</th> <th>目標値 (R12)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>担い手が経営する農地の割合^{※2}</td> <td>59.1%</td> <td>85.0%</td> </tr> <tr> <td>法人経営体数^{※3}</td> <td>546経営体</td> <td>750経営体</td> </tr> </tbody> </table>		取組指標 (KPI)	現状値	目標値 (R12)	担い手が経営する農地の割合 ^{※2}	59.1%	85.0%	法人経営体数 ^{※3}	546経営体	750経営体	<table border="1"> <thead> <tr> <th>取組指標 (KPI)</th> <th>現状値</th> <th>目標値 (R12)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>園芸産出額</td> <td>908億円</td> <td>1,250億円</td> </tr> <tr> <td>いちご産出額</td> <td>277億円</td> <td>350億円</td> </tr> </tbody> </table>		取組指標 (KPI)	現状値	目標値 (R12)	園芸産出額	908億円	1,250億円	いちご産出額	277億円	350億円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>取組指標 (KPI)</th> <th>現状値</th> <th>目標値 (R12)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>栃木県産を選んで購入する割合が50%以上の品目数</td> <td>1品目</td> <td>5品目</td> </tr> </tbody> </table>		取組指標 (KPI)	現状値	目標値 (R12)	栃木県産を選んで購入する割合が50%以上の品目数	1品目	5品目	
取組指標 (KPI)	現状値	目標値 (R12)																												
担い手が経営する農地の割合 ^{※2}	59.1%	85.0%																												
法人経営体数 ^{※3}	546経営体	750経営体																												
取組指標 (KPI)	現状値	目標値 (R12)																												
園芸産出額	908億円	1,250億円																												
いちご産出額	277億円	350億円																												
取組指標 (KPI)	現状値	目標値 (R12)																												
栃木県産を選んで購入する割合が50%以上の品目数	1品目	5品目																												
<p>※2 地域計画に位置付けられた農業者の10年後の経営面積の割合 ※3 認定農業者における法人経営体数</p>		<p>4 とちぎグリーン農業の推進</p> <p>①環境負荷低減に向けた取組の推進 ②有機農業産地の拡大</p>		<table border="1"> <thead> <tr> <th>取組指標 (KPI)</th> <th>現状値</th> <th>目標値 (R12)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>米の直播栽培面積</td> <td>927ha</td> <td>1,800ha</td> </tr> <tr> <td>粗飼料自給率</td> <td>81.3%</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>輸出に取り組む産地数^{※4}</td> <td>6産地</td> <td>25産地</td> </tr> </tbody> </table>		取組指標 (KPI)	現状値	目標値 (R12)	米の直播栽培面積	927ha	1,800ha	粗飼料自給率	81.3%	100.0%	輸出に取り組む産地数 ^{※4}	6産地	25産地													
取組指標 (KPI)	現状値	目標値 (R12)																												
米の直播栽培面積	927ha	1,800ha																												
粗飼料自給率	81.3%	100.0%																												
輸出に取り組む産地数 ^{※4}	6産地	25産地																												
		<p>※4 輸出拡大に係る計画が承認された産地数</p>		<table border="1"> <thead> <tr> <th>取組指標 (KPI)</th> <th>現状値</th> <th>目標値 (R12)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>みどりの食料システム法に基づく認定数</td> <td>1,118件</td> <td>7,500件</td> </tr> </tbody> </table>		取組指標 (KPI)	現状値	目標値 (R12)	みどりの食料システム法に基づく認定数	1,118件	7,500件																			
取組指標 (KPI)	現状値	目標値 (R12)																												
みどりの食料システム法に基づく認定数	1,118件	7,500件																												
基本施策	分野別の方針や計画に沿って、 農業・農村振興の基礎となる施策を推進 担い手確保・育成、女性活躍、生産振興、基盤整備、研究開発、病害虫防除、販売対策、食の安心・安全、防災・減災、農村振興 など																													